大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第６号
令和２年４月２０日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜明日から臨時休校に入ります＞ ～５月６日（水）

「がまん」の先に、未来があることを信じて

新学期がスタートして２週間。生活も学習も順調に進み出した矢先のこと。この度の再度の臨時休校に際しては、たいへん心配されているとともに、苦慮されていることと思います。今後がどうなるのか、次々に思い浮かべる方もいらっしゃるでしょう。勉強のこと、留守番のこと、学童のこと、ご自身のお仕事のこと等。この国難を乗り切り、早く通常の生活に戻れることを願ってやみません。がまんの先に、明るい未来があることを信じて。

臨時休校に向けた学校の対応を別紙に載せています。学校としては、お子さんの健康と学習の様子が一番の気がかりです。電話での聞き取りも予定しています。ご理解をお願いします。

＜心を静めて＞

ゆっくりと読書にひたる

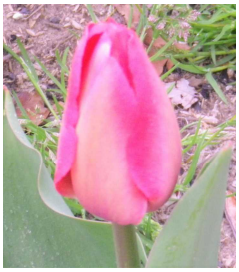
本校では、月・木曜日の朝の１５分間、通常日の清掃後の１０分間を「読書タイム」として、ゆっくりと読書にひたる時間を設けています。この時間、校内を巡ってみると、どの教室からも音っこ一つ聞こえてこない、静かな中で読書が行われている姿が見られます。とても心地いいものです。

読書中は、文章の文字を目で追いながら、反射的にさまざまな思考が頭の中で行われています。自覚がない場合もありますが、文章と自分が対話をしてる状況です。結果として、感動したり、疑問を抱いたり、時にはつまらないと思ったりと、自分を刺激しています。私は、読書は「自分を知る」ための、すばらしいツール（道具）だと思っています。とくに、子どもの読書は、そのような感じを受けます。

本校では、引き続き、読書活動の充実を図って参ります。不要不急の外出の自粛が叫ばれている今、読書はもってこいの活動です。今日、図書２冊を持ち帰りました。短時間でも、じっくり取り組む習慣を。

チューリップ、開き始める

校門から玄関に通じる道路横の花壇のチューリップが咲き始めました。春といったら、桜とチューリップ、そして杉花粉と思っているのは私だけかもしれません。すべてが咲き揃うのはゴールデンウィーク前頃でしょうか。その頃、散歩がてら、ぜひ見にいらしてください。



延期・中止とした行事を、今後どうするか

今日はＰＴＡ役員会の予定でした。そして金曜日には50周年記念実行委員会が計画されていましたが、どちらも中止としました。運動会のことも含めて、今後、さまざまな行事をどのような時期、方法で実施していくのか、難しい課題となります。いずれ、どのような形を選択しようとも、それは苦渋の選択になりそうです。